



平成31年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年11月5日

上場会社名 ハビックス株式会社
 コード番号 3895 URL <https://www.havix.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役
 四半期報告書提出予定日 平成30年11月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 木村 敏之
 (氏名) 伊神 清隆

上場取引所 東

TEL 058-296-3911

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	6,552	1.0	425	△36.8	427	△36.9	290	△42.9
30年3月期第2四半期	6,486	2.5	672	△5.8	677	△4.0	509	3.3

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 308百万円 (△40.8%) 30年3月期第2四半期 521百万円 (6.1%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
31年3月期第2四半期	37.25	—	—	—
30年3月期第2四半期	65.29	—	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	14,474	—	7,743	—	53.5	—
30年3月期	13,734	—	7,551	—	55.0	—

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 7,743百万円 30年3月期 7,551百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円	
30年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00	15.00
31年3月期	—	0.00	—	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	16.00	16.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 30年3月期配当金の内訳 普通配当10円00銭 特別配当5円00銭
 31年3月期(予想)配当金の内訳 普通配当16円00銭

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	13,725	6.7	1,001	△12.4	987	△14.2	692	△17.0	88.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	8,175,280 株	30年3月期	8,175,250 株
② 期末自己株式数	31年3月期2Q	370,601 株	30年3月期	370,599 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	7,804,681 株	30年3月期2Q	7,804,681 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による各種政策の効果もあり企業収益や雇用状況の改善がみられるなど、緩やかな回復基調で推移しました。一方、当社グループを取り巻く環境は、パルプ価格や原油価格の上昇により厳しい状況となりました。

こうした状況のなか当社グループは、衛生材料分野を中心に販売拡大を推し進め、売上高は65億52百万円(前年同期比1.0%増)となりました。利益面につきましては、パルプ価格や原油価格の上昇の影響により、営業利益は4億25百万円(同36.8%減)、経常利益は4億27百万円(同36.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億90百万円(同42.9%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

a. 不織布関連事業

パルプ不織布原反は、ドリップ吸収シート向け製品の販売が減少したこと等により売上高、利益ともに減少しました。パルプ不織布加工品は、クッキングペーパーの販売が減少したことにより売上高、利益ともに減少しました。化合織不織布は、一部の紙おむつ向け製品が軟調に推移したものの、生産効率が改善したことやコスメ向け製品の販売を開始したことにより売上高、利益ともに増加しました。

その結果、当連結会計年度の売上高は37億50百万円(前年同期比1.9%減)、セグメント利益は6億56百万円(同8.9%減)となりました。

b. 紙関連事業

衛生用紙は、紙おむつ向け製品をはじめとした衛生材料向け製品の販売が堅調に推移したこと等により売上高は増加したものの、パルプ価格や原油価格が前期を上回って推移したこと等により利益は減少しました。

その結果、当連結会計年度の売上高は28億1百万円(前年同期比5.3%増)、セグメント利益は1億75百万円(同57.0%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

a. 資産

総資産は、前連結会計年度末と比べ7億39百万円増加して144億74百万円となりました。これは主に、建設仮勘定が6億38百万円、原材料及び貯蔵品が3億28百万円増加したこと、現金及び預金が2億59百万円減少したことによるものであります。

b. 負債

負債は、前連結会計年度末と比べ5億48百万円増加して67億31百万円となりました。これは主に、流動負債のその他に含まれる設備関係支払手形が3億84百万円、流動負債のその他に含まれる未払金が2億7百万円、支払手形及び買掛金が1億80百万円増加したこと、長期借入金が2億46百万円減少したことによるものであります。

c. 純資産

純資産は、前連結会計年度末と比べ1億91百万円増加して77億43百万円となりました。これは主に、利益剰余金が1億73百万円増加したことによるものであります。この結果、自己資本比率は53.5%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末より2億67百万円減少して12億19百万円となりました。

a. 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動により獲得した資金は2億53百万円(前年同期比2億0百万円減)となりました。これは、税金等調整前四半期純利益4億27百万円、減価償却費3億46百万円、仕入債務の増加1億80百万円等による資金の増加と、たな卸資産の増加4億4百万円、売上債権の増加1億87百万円、法人税等の支払1億3百万円等による資金の減少によるものであります。

b. 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動により使用した資金は1億56百万円(前年同期比3億75百万円減)となりました。これは、定期預金の預入による支出7億18百万円、定期預金の払戻による収入7億10百万円、有形固定資産の取得による支出1億55百万円等によるものであります。

c. 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動により使用した資金は3億63百万円（前年同期比20百万円減）となりました。これは、長期借入金の返済2億42百万円、配当金の支払1億17百万円等による資金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期累計期間において、各利益は当初の予想を上回る結果となりましたが、今後のパルプ価格や為替の動向が不透明であることから、現時点において、平成30年5月9日に公表しました通期の業績予想は変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,829,361	2,569,493
受取手形及び売掛金	3,103,772	3,120,562
電子記録債権	1,552,898	1,723,163
商品及び製品	306,347	378,475
仕掛品	12,965	16,587
原材料及び貯蔵品	595,424	923,770
その他	40,748	27,132
貸倒引当金	△3,450	△3,450
流動資産合計	8,438,067	8,755,736
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,968,369	3,969,233
減価償却累計額	△2,127,504	△2,182,049
建物及び構築物(純額)	1,840,864	1,787,184
機械装置及び運搬具	7,586,141	7,599,476
減価償却累計額	△5,825,927	△6,070,641
機械装置及び運搬具(純額)	1,760,214	1,528,835
土地	1,074,095	1,173,099
建設仮勘定	11,107	649,946
その他	392,087	391,552
減価償却累計額	△297,878	△312,973
その他(純額)	94,209	78,578
有形固定資産合計	4,780,491	5,217,644
無形固定資産	216,970	193,865
投資その他の資産		
その他	340,679	348,906
貸倒引当金	△41,390	△41,390
投資その他の資産合計	299,288	307,515
固定資産合計	5,296,750	5,719,025
資産合計	13,734,817	14,474,761

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,914,121	3,094,187
1年内返済予定の長期借入金	485,882	489,216
未払法人税等	101,606	138,820
賞与引当金	145,372	146,427
役員賞与引当金	30,000	12,000
その他	408,681	1,010,550
流動負債合計	4,085,663	4,891,202
固定負債		
長期借入金	1,922,637	1,676,362
退職給付に係る負債	141,468	135,036
その他	33,401	28,647
固定負債合計	2,097,507	1,840,046
負債合計	6,183,171	6,731,248
純資産の部		
株主資本		
資本金	593,660	593,660
資本剰余金	603,260	603,260
利益剰余金	6,356,893	6,530,572
自己株式	△69,717	△69,719
株主資本合計	7,484,096	7,657,773
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	54,691	69,552
為替換算調整勘定	12,858	16,187
その他の包括利益累計額合計	67,550	85,739
純資産合計	7,551,646	7,743,513
負債純資産合計	13,734,817	14,474,761

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	6,486,087	6,552,678
売上原価	4,923,631	5,296,026
売上総利益	1,562,456	1,256,651
販売費及び一般管理費	889,624	831,389
営業利益	672,832	425,261
営業外収益		
受取利息	597	669
受取配当金	2,331	2,477
為替差益	3,840	2,086
故紙売却収入	3,412	2,993
その他	4,842	2,490
営業外収益合計	15,024	10,718
営業外費用		
支払利息	9,693	7,856
その他	1,029	777
営業外費用合計	10,723	8,634
経常利益	677,132	427,345
税金等調整前四半期純利益	677,132	427,345
法人税、住民税及び事業税	163,066	140,093
法人税等調整額	4,496	△3,497
法人税等合計	167,562	136,596
四半期純利益	509,569	290,749
親会社株主に帰属する四半期純利益	509,569	290,749

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	509,569	290,749
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,153	14,860
為替換算調整勘定	△1,189	3,328
その他の包括利益合計	11,963	18,189
四半期包括利益	521,533	308,938
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	521,533	308,938
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	677,132	427,345
減価償却費	340,927	346,982
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△140	-
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,365	1,055
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△28,000	△18,000
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	654	△6,431
受取利息及び受取配当金	△2,928	△3,147
支払利息	9,693	7,856
売上債権の増減額(△は増加)	△432,699	△187,692
たな卸資産の増減額(△は増加)	36,583	△404,141
仕入債務の増減額(△は減少)	503,885	180,346
未払消費税等の増減額(△は減少)	△179,050	1,655
長期未払金の増減額(△は減少)	△157,747	-
その他	34,308	15,628
小計	804,983	361,457
利息及び配当金の受取額	2,402	3,106
利息の支払額	△9,812	△8,006
法人税等の支払額	△343,617	△103,391
営業活動によるキャッシュ・フロー	453,956	253,165
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△712,409	△718,113
定期預金の払戻による収入	403,494	710,220
有形固定資産の取得による支出	△56,101	△155,452
無形固定資産の取得による支出	△134,592	△3,470
投資有価証券の取得による支出	△32,223	-
敷金及び保証金の回収による収入	-	10,000
その他	31	70
投資活動によるキャッシュ・フロー	△531,800	△156,745
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△239,607	△242,941
配当金の支払額	△140,733	△117,008
その他	△3,657	△3,810
財務活動によるキャッシュ・フロー	△383,998	△363,759
現金及び現金同等物に係る換算差額	41	△421
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△461,801	△267,761
現金及び現金同等物の期首残高	1,488,860	1,486,994
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,027,058	1,219,233

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (千円) (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注) 2
	不織布関連事業 (千円)	紙関連事業 (千円)	合計 (千円)		
売上高					
外部顧客への売上高	3,824,286	2,661,801	6,486,087	—	6,486,087
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,824,286	2,661,801	6,486,087	—	6,486,087
セグメント利益	720,254	408,866	1,129,121	△456,289	672,832

(注) 1 セグメント利益の調整額△456,289千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (千円) (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注) 2
	不織布関連事業 (千円)	紙関連事業 (千円)	合計 (千円)		
売上高					
外部顧客への売上高	3,750,852	2,801,825	6,552,678	—	6,552,678
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,750,852	2,801,825	6,552,678	—	6,552,678
セグメント利益	656,387	175,728	832,115	△406,853	425,261

(注) 1 セグメント利益の調整額△406,853千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。